

好 評 発 売 中

8/1(日)チケット発売開始

8/22(日) 第4回  
弘中孝と子どもによる  
ピアノ・デュオ・コンサート

午後1時30分開演  
(午後1時開場)

前売券 1,000円  
(当日券1,500円)



弘中 孝

弘中 孝先生と選考会で選ばれた  
13名の子どもたちが連弾で出演します。

前売券完売の場合、当日券はありません。

9/12(日) 第111回しばざくらコンサート  
県民芸術劇場  
ヴァイオリンの名花  
千住真理子を迎えて

午後2時開演  
(午後1時30分開場)

一般 3,000円  
高校生以下 1,500円  
(当日各500円増)



指揮：  
延原 武春  
弦楽合奏：  
テレマン室内  
オーケストラ  
©「宅間 國博」

アピカホール TEL0795-23-9000

11/23(火・祝) 第112回しばざくらコンサート  
Buzz Five  
金管五重奏団

午後3時開演  
(午後2時30分開場)

前売券 1,000円  
(当日券1,500円)



©「Kiyotane Hayashi」

※未就学児の入場はご遠慮ください。

アピカホール・ホールガイド  
ボナンタゴ

Vol.57  
2010.  
7月~9月



2010年4月25日(日)  
第20回「アピカ・フレッシュコンサート」

西脇市立音楽ホール  
Apika  
アピカホール

西脇市立音楽ホール「アピカホール」から廊下で直結!

西脇ロイヤルホテルの

オリジナルウェディング

ドレス・タキシード・和装



西脇ロイヤルホテル  
おすすめの新作衣裳を  
ご紹介いたします!



ケーキ&  
デザートビュッフェ

チョコレート  
ファウンテンなどの  
デザートビュッフェ

少人数から  
150名様  
までさまざまな  
スタイルで  
承ります。

おふたりにあわせてプランニングさせていただきますので、  
お急ぎの方やWハッピーの方も☆  
お気軽にお問い合わせ下さいませ。  
(ご予約優先のため、ご来館の際には予めお電話で日時をお知らせ下さい。)

ご予約  
お問い合わせは  
(10:00~18:00)

TEL.0120-618-033  
1Fブライダルサロンでも  
承ります。

衣装・美容着付含むトータルプラン 2010.  
3/31(木)  
まで

Fantastic Moment

〜ファンタスティック モーメント〜  
挙式&披露宴 30名様 77万円(税込)  
/お一人様 追加 15,000円(税込)  
●衣装 タキシード1点 ウェディングドレス1点 ※選択制あり ●美容・着付含

他、挙式プランなどもご用意しています。

ブライダルフェア Summer 2010

2010. 8/22(日) 12:00~16:00 無料  
見学自由

- 第1期 12:00~12:30 模擬挙式[和]
  - 第2期 12:45~14:00 模擬披露宴(要予約)  
デザートビュッフェを楽しみながらご覧  
いただけます。
  - 第3期 14:15~14:45 模擬挙式[洋]
- その他、会場コーディネーター・料理展示・ご相談コーナー など

※写真は全てイメージです。

# 9/12(日) 西脇市制5周年記念 第111回しばざくらコンサート 県民芸術劇場 ～ヴァイオリンの名花～ 千住真理子を迎えて

延原 武春(指揮者)

千住真理子さんとの共演…その歴史を紐とけば、それはそれは長い巻物になるのではないのでしょうか。ずいぶんいろいろな場所、いろいろなホールで一緒しました。そんなことを言いだすとお互い幾つになったのかという話になってしまうのですが、いつまでも弾けるような若さと創造力の柔軟さを持ち続けている、素敵な人ですね。今回もどんなヴィヴァルディの「四季」を描き出してくれるのかと楽しみでなりません。

昔の彼女と今の彼女、一番違う点はと言われるとやはり名器「デュランティ」との出会いでしょう。ストラディヴァリウスと一言と言っても様々です。楽器も道具である以上、使い込めばそれだけ寿命も短くなってゆきます。博物館にある「名器」というのはそのほとんどが「使用済み」の「眠り」についているわけですが、千住さんの楽器は奇跡的に「手つかず」だったのだとか。いうなれば「若い名器」なんです。その魅力、その力強さは千住さんの音楽をさらに開花させ、また楽器もそれに応えるように歌声を進化させてゆく…まるで熱烈な恋人同士みたいですね。恋する千住さん、恋する楽器。二人のデュエットが彩る「四季」はバロックファンでなくても一度は聞いておきたいサウンドではないでしょうか。

こんなことを延々と書いていると彼女から「人の話ばかり!」と怒られそうなので、私の方も皆さまに近況報告を。昔お世話になったある方が、その晩年に教えてくれた言葉——「人間最後まで油断をしてはいけません」。万事安泰ともいえる生涯を送ってこられた方だったので、その人からこのような言葉が出たことにとっても強烈な印象を受けたのを今でも覚えています。私も齢60を過ぎて

久しいのですが、いやはや…多少油断していたかもしれません。「テレマンも軌道に乗ってきたことだし、僕ももうそろそろ好きなことをしてみたいな…」なんて、ぼんやり思い、それをテレマンのスタッフに話をしたのが大きな間違い。何がどうめぐってこうなったのか、気がつく

とベートーヴェンの交響曲全曲を指揮し、ドイツから勲章をいただき、大阪フィルハーモニー交響楽団との共演シリーズが立ち上がり…他人事のようなストーリーが展開し始めている。こう見えても結構神経質な質でして、そんな大波がやってくるたびに緊張し、悩み、震え、頭をかかえ…。

ありがたいことです、確かに。こんな「余生をあと」と考えている人間に「まだやることがいっぱいあるんですよ!」と笑顔で迎えてくださる方々…本当にありがたいことだと思います。でも…「油断していたな…スタッフにええように謀られたかな…」とも思う複雑な気分も。いつかこの鎖を断ち切って謀反をおこしてやろうなどという野心もちらほら胸に抱きながら、生来の反逆児は彼女の若々しい楽器との恋の歌を、指揮をしながらうらやましそうに見つめておくことにしましょう。そして彼女にも言うておきます。「人間最後まで油断をしてはいけません」。



# 11/23(火・祝) 西脇市制5周年記念 第112回しばざくらコンサート Buzz Five 金管五重奏団

Buzz Five 上田 仁(トランペット)

コ ンニチハ、Buzz Fiveです。僕たちは東京芸術大学の同級生で結成した金管五重奏団で、今年で結成14年目になります。(うーん、歳がバレてしまいますね?)

金管五重奏というジャンルは皆様にとっては、あまり「なじみ」がないかもしれませんので、少し説明をさせて頂くと、トランペット2人、ホルン、トロンボーン、チューバの5人でクラシック音楽を演奏する形の事を金管五重奏といいます。吹奏楽部は学校の中では「文化系クラブ」に属していますが、僕たち金管楽器奏者は音楽の感動を皆様に届ける為、日々「体育系クラブ」にも負けないトレーニングをしています。それは毎日ジョギングをしたり、厳しいウエイトトレーニング、、、とはちょっと違いますが、肺活量や唇の周りの筋肉を鍛える基礎練習を怠ってはいません。

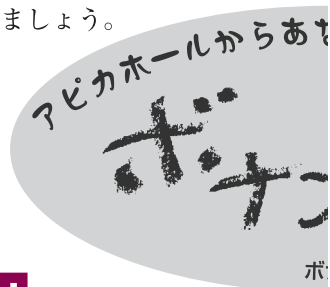
Buzz Fiveのコンサートの特徴としては「金管五重奏のオリジナルの作品からJ-POPまでをトーク付きでお届けする」

というのが挙げられます。J-POPなどは、もちろん僕たちの為に書かれた曲ではないので、アレンジメント、日本語で言う「編曲」が必要となりますが、金管五重奏のオリジナルというのは、この金管五重奏の為に作曲された曲の事を言い、とっても本格的な響きがあります。

今回、オリジナル作品としましては、イギリス人、ジョン・チータムが作曲した、「プラスメナジェリー」という曲を演奏します。この曲は日本語で「金管の野生動物」という面白いタイトルがつけられています。

アレンジものとしては、これまたイギリスが生んだミュージカル界のモーツァルト、アンドリュー・ロイド＝ウェッバーの「キャッツ」を演奏します。

僕たちは大きく分けてこの二つ、オリジナルとアレンジメント、この異なるジャンルを両方皆様に満足して頂けるよう、毎日試行錯誤を繰り返しています。さて11月23日は兵庫県西脇市立音楽ホールにおジャマします。当日は曲間に曲目解説も交えた楽しいコンサートにしたいと思っていますので、僕たちに会いに来てくださいね。お待ちしております。



**西** 西脇市立音楽ホール「アピカホール」は今年で14年目を迎えた。開館以来数多くの演奏家達がこのホールを訪れ、市民に上質の音楽を提供してきた。

オーケストラ・アンサンブル金沢のメンバーによる「室内楽演奏会」、「長岡京室内アンサンブル演奏会」、日野元彦や日野皓正ジャズコンサート、「東儀秀樹コンサート」等々。中でもウィーンの音楽家達との交流は開館以来盛んに行われ、今も続いている。「ウィーン・オペレッタ・プロムナード」、「ウィーン・ピアノ四重奏団演奏会」、「ウィーン・オペレッタの夕べ」(4回)、「ウィーン・ピアノ三重奏団」、「アンサンブル・ウィーン演奏会」等演奏回数は15回を越える。特にウィーン・フィルコンサートマスターのライナー・キヒルさんは2度も当ホールを訪れ名演奏で聴衆を魅了した事は記憶に新しいところである。

また地域に根ざした活動として、地元演奏会シリーズや、地元出身の音楽系大学の卒業生による「アピカ・フレッシュコンサート」、小さな子どもたちの「リトルピアニストの大きなコンサート」、市内中・高等学校、一般の音楽団体が出演する「アピカ・アンサンブルコンサート」、小学生から高校生による「弘中孝と子どもによる ピアノ・デュオ・コンサート」等を定期的に行い多くの成果を残している。

中でも開館10周年記念には市民総勢100人を越えるミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」を2日間で計4回の公演を行い多くの方々に当ホールに足を運んでいただいた。

開館以来これらの活動をささえてきたのは「音楽ホール実行委員」を中心としたボランティアの方々である事を銘記しておきたい。

音楽の体験を数多く積み重ねることこそが生きることへの充実につながる。内なる心の響きを高める事で、生の演奏を聴くことほど大切なことはない。修練をつんだ演奏家たちの心尽くしに、私たちの心が深い感銘を受け活動を始める。そして出会った音楽に感謝したくなる。

このホールがより新たな音楽との出会いの場となる事を願っている。

館長 宮下 紘一郎

ふたに

タゴシ  
ナントゴン:エスペラント語、こんにちは



**漢字の「音」**

文化勲章を受けた漢字学者の白川静さん(故人)の研究によると、

「音」とは、「神様のお告げ」のことなんだそうです。「音」を紡ぎ合わせた音楽が人の心を動かすのがわかるような気がしますね!

詳しくお知りになりたい方のためのURLです。

[http://www.47news.jp/feature/47school/kanji/post\\_166.html](http://www.47news.jp/feature/47school/kanji/post_166.html)

**7/18(日)「SENTIMENTAL PARTY in Apika」  
出演者からのメッセージです。**

センチメンタル・シティ・ロマンスは、今年で37年目を迎え、今年現在も変わらない音楽、今だからこそ奏でられる音楽をお届けするため、様々な場所で活動しております。

ここ、兵庫県西脇市アピカホールでのライブは初めてですのでメンバー全員気分十分でのぞませていただきます!

是非、センチを初めて聴く方も皆さんに楽しんで頂ける音楽をお届けいたしますので、センチメンタル・シティ・ロマンスが奏でるカリフォルニア・サウンドを楽しんでいってください。

会場で、皆様にお会いできる事を楽しみにしております。



**コントラストの作曲家  
シューベルト(その1)**

**小** 学校や中学校の音楽室には、たいていベートーヴェンの肖像画の隣にシューベルトの肖像画がかかっています。シューベルトはベートーヴェンの死んだ次の年に死んでいて、二人はほぼ同時代に活動していましたので、もし年代順にかけてある場合ですと、隣同士になっているはずですが、ベートーヴェンの過酷な運命に立ち向かうかのような厳しい顔つきに対して、片や、シューベルトの深刻さのあまりない小市民的な穏やかな顔つき。いかにも対照的です。肖像画から受ける印象があまりに強いために、シューベルトは長らく、一般の人々から誤った受け取り方、つまり過小評価されてきた気の毒な実例であるように思えてなりません。

それでは、本場ヨーロッパでは、シューベルトはどのように評価されているのでしょうか?

20世紀のドイツを代表する音楽学者の一人で、シューベルトについての大著をもっているアルフレート・アインシュタインは、その著書の中で次のように述べています。

シューベルトは、「単に、ゲーテの意味した《樹の上に住む鳥が歌うように歌った歌びと》であるばかりでなく、バッハ、ベートーヴェン、あるいはヴァーグナーと同様に、好意的に気安く肩を叩くわけにはいかない最も偉大な音楽家の一人であって、早い完成によってもたまたます偉大さを増すような」人物である(註1)。

また、20世紀を代表するモーツァルト演奏家の一人であったオーストリアの大指揮者カール・ベームは次のように述べています。

「シューベルトは今日ではまだその偉大さのすべてが完全には認識されていないようですが、シューベルトは天才としてモーツァルトに非常に近いところにいます。」(註2)

ベートーヴェンとシューベルトとでは、強弱のコントラストは、どちらの方が鋭いか?

もし、このような質問を出されたら、恐らく、たいていの人は、ベートーヴェンの方と答えるのではないのでしょうか。しかし、世間の常識とは逆に、実際には、シューベルトの方がベートーヴェンよりもはるかに鋭いのです。アインシュタインは、両者の強弱法の違いを比較して次のように述べています。

「ベートーヴェンの強引なオーケストラ=クレッシェンドは、常に対応する強引な爆発のなかで発現する。シューベルトにあつては、爆発はもっと短く、いわばもっと危険で、コントラストはもっと鋭くて、きびしい。」(註3)

つまり、ベートーヴェンの場合には、*p*からだんだんクレッシェンドしていつてのピークへと達するのですが、シューベルトの場合には、*ff*はゲネラル・パウゼ(総休止)の状態から突然の爆発が起こるので。聴く者に与える衝撃は、シューベルトの方がはるかに強いといえます。

実際に耳で聴いて確かめていただくために、次に実例を提示しましょう。ベートーヴェンからは、交響曲第7番の第2楽章。シューベルトからは、交響曲第7(8)番「未完成」の第2楽章。

ベートーヴェンの場合、楽章冒頭 *p* で始まるメロディーが51小節から徐々に徐々にクレッシェンドしていき75小節(クレンペラー指揮フィルハーモニア管弦楽団のCD[EMI]では、2分42秒のところ)でついに *ff* のピークに達します。*ff* のピークに達するまで、実に24小節もの長きにわたって息の長いクレッシェンドが続くのです。

これと対照的なのはシューベルトで、それまで歌われていたメロディーがだんだんデクレッシェンドしていき *ppp* になってほとんど消えかきそうになった時に、突然 *ff* の大爆発が起こるので(96小節。ベーム指揮ウィーン・フィルハーモニア管弦楽団のCD[ドイツ・グラモフォン]では、3分42秒のところ)。カタストロフィを思わせるような大爆発、その衝撃の強さ、コントラストの鋭さは実際のところ、ベートーヴェンをはるかに凌駕しているといえるでしょう。

註(1)アインシュタイン(浅井真男訳)『シューベルト——音楽的肖像——』白水社 458ページ  
 (2)真鍋圭子『カール・ベーム——心より心へ——』共同通信社 211ページ  
 (3)アインシュタイン『シューベルト』301ページ

# 催しガイド7月～10月 (2010年6月1日現在)

休館日:毎週水曜日(祝日の場合翌日)

月/日(曜)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ
7/18(日)	<b>好評発売中</b> 第110回しばざくらコンサート ～カリフォルニア・サウンドが紡ぎだすハーモニー～ 「SENTIMENTAL PARTY in Apika」	19:00～	一般 2,000円 高校生以下 1,000円 (当日各500円増)	アピカホール ☎0795-23-9000
7/27(火)	『先の先を読み一複眼経営者「石橋信夫」という生き方』 大和ハウス工業(株)代表取締役会長樋口武男氏講演会	15:00～	参加費 2,000円	西脇商工会議所 ☎0795-22-3901
7/31(土)	ヴァイオリン発表会 Study ConcertⅡ	14:00～	無料	山本佳代 ☎0790-42-0346
8/1(日)	第12回 きて・みて・きいて! 「あなたが主演フェスティバル」	会場:西脇市民会館 9:30～	大ホール無料 その他有料	市民企画委員会 <sup>ゼロ</sup> 「0」 西脇市民会館 ☎0795-22-5715
8/22(日)	<b>好評発売中</b> 第4回 「弘中孝と子どもによるピアノ・デュオ・コンサート」	13:30～	前売券 1,000円 (当日券1,500円)	アピカホール ☎0795-23-9000
8/28(土)	第14回 「リトルピアニストの大っきなコンサート」	午前の部10:00 午後の部13:30	無料	アピカホール ☎0795-23-9000
9/5(日)	ピアノと箏の発表会	13:30～	無料	足立智真☎080-1439-7137 岡本芳雄☎090-8984-3434 竹内さおり☎0795-25-2322
9/12(日)	<b>残席僅か</b> 第111回しばざくらコンサート 県民芸術劇場 「ヴァイオリンの名花 千住真理子を迎えて」	14:00～	一般 3,000円 高校生以下 1,500円 (当日各500円増)	アピカホール ☎0795-23-9000
9/25(土)	西脇労音第174回例会 パイロン アカペラコンサート	19:00～	一般 3,000円 高校生以下 1,500円 (入会金含む)	西脇労音 ☎0795-23-5323
10/17(日)	コールかみんぐ10周年記念のつどい	13:00～	無料	コールかみんぐ(梅田) ☎0795-36-0001
10/26(火)	西脇でいすくらぶ50周年記念演奏会 センチュリー交響楽団カルテット	17:00～	前売券 2,500円 (当日券 3,000円)	でいすくらぶ 藤本邦之 ☎0795-22-4611

- ★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。
- ★アピカホール主催の有料コンサートにご来場のお客様に限り、アピカ地下駐車場の3時間無料駐車サービス券をお渡しします。

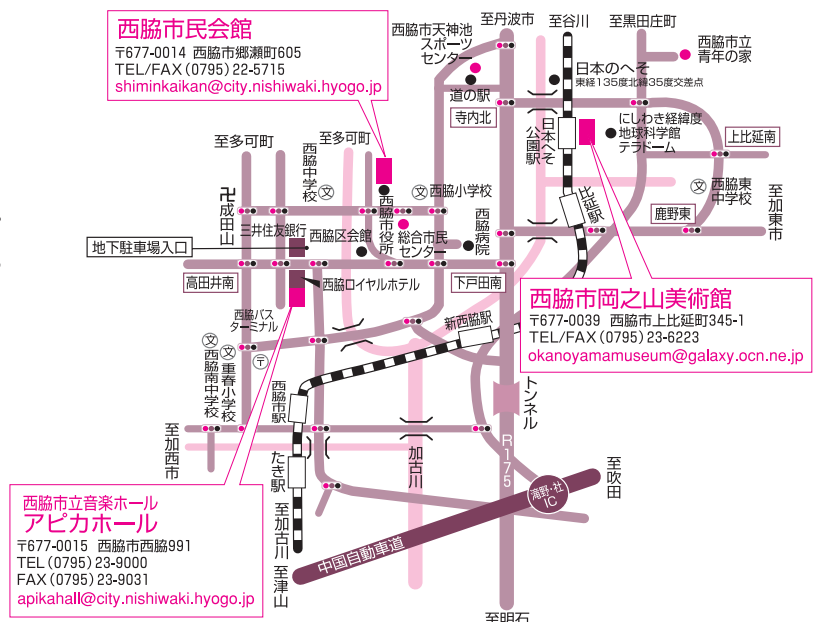
## 編集後記

～編集会議のこぼれ話～  
「音楽の起源ってなんだろう??」って、みんな口々に蘊蓄を語り始めました(笑)。  
やっぱりバツハかな～?  
いやいや、グレゴリオ聖歌やろ?  
ターザンのような「ア～ア～」という雄叫!?  
みなさんはどう思われますか?  
?がいっぱいですが、やはり「人の声が始まり!」という説もあるようです。  
仲間同士での連絡のために声でリズムを出し合ったり、お祈りをしたりしている  
様子が本に載っていました。  
物を叩いて自分たちだけの音や合図?を作っていたのが楽器の始まりのよう  
ですが...  
アピカホールで、何世紀も前の作曲家と出会ったり、音楽に思いを馳せましょう。  
(Green)

■編集: ボナンタゴン編集委員会  
■発行: 西脇市立音楽ホール「アピカホール」  
2010年7月1日

アピカホール・ホールガイド「ボナンタゴン」及び各施設の情報は、  
(財)西脇市文化・スポーツ振興財団のホームページでご覧いただけます。  
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/>

このガイドは2010年6月1日現在の資料を元に  
編集しており、内容は変更される場合があります。  
無断での転載を禁じます。



8/22(日)

# 第4回 弘中 孝と子どもによるピアノ・デュオ・コンサート

## 子どもたちの成長をみつめて…

**弘** 中孝と子どもによるピアノ・デュオ・コンサートが今年で4回目を迎えることとなりました。3年毎に開催されている企画で、第1回から数えますと10年近くの歳月が流れました。「子供達に音楽の楽しみを味わってほしい」という観点から企画されたコンサートで、継続して開催しているのは、全国でもアピカホールだけだと聞いています。

私の生徒は第1回目に出演させていただきました。「気楽にオーディションを受けてみませんか」と声をかけていただき、幸いにも弘中先生との共演を果たすことができました。普段のレッスンに連弾を取り入れることは、なかなか難しく、このような機会に恵まれ、ピアノの楽しさや難しさを改めて教えてもらいました。優しく、そして出来ない所は繰り返し指導される先生の姿に、基礎練習の大切さを痛感し、みるみる上達していく子供の姿に驚かされるばかりでした。おかげで感動的なステージを体験することができました。

そして2回目からは実行委員に参加させてもらい、皆さんの「子供のために」という熱い思いを知り、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

その後は、毎回試行錯誤をしながら、少しずつ形を変えて企画を検討してきました。第2回は、オーディショ

ンを受けた子と保護者を対象に弘中先生の小さなコンサート、第3回は、弘中先生のピアノリサイタルとオーディション参加者のレッスンを行いました。そして今回は、対象年齢を小学2年生から高校3年生と幅を広げ、たくさんの子供達が4月3日の選考会に臨みました。緊張感の中にもなごやかな雰囲気、他の子供達の演奏も聴き、各々に刺激しあえたのではないかと思います。また、6月25日には、奥様のヴァイオリニスト久保陽子さんと弘中先生のデュオ・コンサートが開催され、お二人の気の合った素晴らしい演奏を満喫したところです。

そして、いよいよコンサートに向けレッスンが始まります。「子供の頃お父さんと連弾して楽しかった」その気持ちを子供達にも味わってほしいという弘中先生の熱い思いと、高度な演奏テクニックと指導力のもとで子供達がどのように成長していくのかとても楽しみです。今年のアピカ・フレッシュコンサートには過去に出演した子供達が成長された演奏を聴かせてくれました。今回演奏する子供達が、今後どのような道を選ぶかわかりませんが、弘中先生と楽しく連弾している姿を応援し、あたたかく見守っていただきたいと思います。

ピアノ・デュオ・コンサート実行委員会  
委員長 山口 久代

### コンサートまでの流れ

- 選考会 4/3(土)
- 弘中先生の第1回レッスン 6/26(土)・27(日)
- 第2回レッスン コンサート前
- コンサート 8/22(日)



弘中 孝



松山みこと  
(西脇市・小2)



末吉玲音  
(加東市・小3)



宮下夏帆  
(西脇市・小3)



高橋つぐみ  
(加西市・小4)



猪股鴻志郎  
(加東市・小5)



大塚一穂  
(加東市・小5)



神澤玲花  
(多可町・小5)



梅田岳昌  
(西脇市・小6)



谷河礼菜  
(加東市・中1)



橋本莉奈  
(三木市・中1)



西嶋綾乃  
(加東市・中3)



朝田真衣  
(西脇市・高1)



菊楽美紀  
(西脇市・高2)

4/25(日)

若さあふれる演奏をされたみなさんからのメッセージです。

## 第20回 アピカ・フレッシュコンサート

今日は素晴らしい演奏会に出演させてください、本当にありがとうございました。幸せなひとときでした。これからもう一層精進して参りますのでよろしくお願ひ致します。皆様、ご来場ください。皆様、本当にありがとうございました。

物物形也

このアピカ・フレッシュコンサートに出演することが一つの目標でもあったので、こうして地元の皆様の前で演奏でき、本当に嬉しかったです。新しいコンサートとして、日々勉強を続けていきたいと思ひます。実行委員の皆様、熱意に支えられた皆様には本当に感謝の気持ち一杯です。本当にありがとうございました。

上月 理沙

アピカフレッシュコンサートへお越し下さいました皆様、運営して下さいました皆様、本当にありがとうございました。深い方に見守られ、また一良い経験とさせて頂きました。これからもピアノと通じ音楽の勉強を続け、習ひたいと思ひます。

大谷 亨

演奏が参加させて頂いたとき、とても楽しく参加させて頂いたことができました。自然豊かなこの地で、素晴らしい時間を過ごさせていただきました。

水野 良美

Les Joyaux  
**Daiichi**  
レ・ジュワイヨ大一

貴品の輝きをあなたに



西脇市上野94-1 TEL.0795-22-2006  
9:30am~8:00pm  
<http://j-daiichi.com>  
<http://j-daiichi.com/i/> (モバイルサイト)



ヤマハピアノ・エレクトーン・電子ピアノ・管弦打楽器・楽譜

ヤマハ特約店 **(株)北条楽器**

加西市北条町横尾 ☎0790-42-0697

ヤマハ音楽教室・ヤマハ英語教室 生徒募集中!  
ヴァイオリン・ピアノ・エレクトーン教室(個人レッスン)・大人向けレッスンも展開中!

西脇・社・小野・三木・北条・神崎・各センター教室にて只今、無料体験レッスン・見学会実施中!

## 第52回企画展

ようこそY字路の生誕地 西脇へ

# 「横尾忠則 東京Y字路写真」

～10月3日(日)

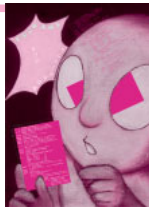


開館時間 午前10時～午後5時(入館4時30分まで)  
 入館料 大人310円(260円) 高・大学生210円(160円)  
 小・中学生110円(80円) (20名以上団体割引料金)  
 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日・8月すべて開館

URL><http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>  
 ホームページにも載っておりますので是非ご覧下さい。(ブログを開設いたしました。)

## 小さなまちの小さな美術館 第8回 全国公募 西脇市サムホール大賞展

・公募締切 **2010年8月10日(火)**  
 ・応募資格 16歳以上(8月10日現在)  
 ・規格 サムホール(22.7cm×15.8cm)  
 画面の凹凸は10cm以内。額装なし。素材は自由。  
 ・審査員 酒井忠康(美術評論家・世田谷美術館館長) 横尾忠則(美術家)  
 来住しげ樹(西脇市岡之山美術館館長・美術家)



## 西脇市制5周年記念

# 「桂 吉弥独演会」

・とき **11月6日(土)**  
**午後6時開演**(午後5時30分開場)  
 ・ところ 西脇市民会館 大ホール  
 ・入場料 全席自由 一律1,000円(当日500円増)  
 ※未就学児の入場はご遠慮ください。  
 ・チケット発売開始 **7月24日(土) 9:00～**  
 ・問い合わせ 西脇市民会館 (TEL 0795-22-5715)



ISO 9001 認証  
 総合建設業・一級建築士事務所  
 国土交通大臣認定鋼構造物制作工場

**和以貴建設** 株式会社

〒677-0018 兵庫県西脇市富田町36  
 電話 西脇(0795)22-5651番(代)  
 FAX 西脇(0795)23-6291番

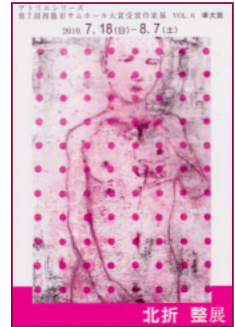
# アトリエシリーズ

## 第7回西脇市サムホール大賞 受賞作家展

- VOL.5 ●6月27日(日)～7月17日(土) 横尾忠則賞  
吉開繁美展(熊本県)
- VOL.6 ●7月18日(日)～8月7日(土) 準大賞  
北折 整展(宮城県)
- VOL.7 ●8月8日(日)～28(土) 準大賞  
杉沢 光展(静岡県)
- VOL.8 ●8月29日(日)～9月18日(土) 大賞  
橋本哲史展(京都市)



2010.6.27(日)～7.17(土) 吉開繁美展



2010.7.18(日)～8.7(土) 北折 整展



2010.8.8(日)～28(土) 杉沢 光展

VOL.5 VOL.6  
VOL.7 VOL.8



2010.8.29(日)～9.18(土) 橋本哲史展

アトリエシリーズは無料です。

西脇市制5周年記念  
 きて★みて★きて!

第12回

# あなたが主演 7日24日バカ

2010年8月1日(日) 西脇市民会館

### ★ステージ★

大ホール(10:00～12:00/12:30～16:30)  
 舞踊、クラシックバレエ、ダンスなど

入場無料

### ★手づくり趣味の市★

1階ロビー(9:30～16:30)  
 パッチワーク、ガラス工芸、レザークラフト、アクセサリー、  
 袋小物など

### ★100金遊び市★

第一会議室(9:30～16:30) **1回100円**  
 ヨーヨーつり、スーパーボールすくい、ダーツ、かたぬき菓子、  
 金魚すくい、わたがし、アイスクリーム

### ★子ども映画会★

中ホール(10:00～/13:00～) **遊び券2枚**  
 ハローキティ、ミッキーマウス、スティッチ  
 ※遊び券は当日会場で販売します。

・問い合わせ 西脇市民会館 (TEL 0795-22-5715)

## ホンダソルテック CIGS薄膜太陽電池

環境にも、家族にも、うれしいエコ発電。

- お求めやすい価格で実現。
- 安心な10年保証。

0120-165-995

株式会社 藤田幸三商店 TEL(0795)23-5995